



広報

12月号

にのみや

第404号 発行日 平成7年(1995年)12月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

(1)



町制施行六十周年 みこしパレード

町民の心意気を結集して



木々のみどりも色づき始めた十一月五日、町制施行六十周年を祝う「まつりパレード」が盛大かつ勇壮に行なわれました。

神輿の担ぎ手は、総勢千人余り。中里の旧県道から北口通り商店街を経て、二宮小学校までのコースをお囃子の笛と太鼓に誘われて、「ドッコイ、ドッコイ」の掛け声も高らかに、神輿七基が勇壮に舞って、沿道の観客も担ぎ手と一緒に、町制施行六十周年の記念パレードを盛り上げました。

町制施行六十周年を祝う

二宮町は、昭和十年十一月三日町制を施行し、中郡吾妻村から二宮町と改称しました。

町制施行を報じる当時の新聞は、「湘南の長寿の里、中郡吾妻村は二千の村民が十年間待望やまなかつた町制を意義深く明治の佳節菊花に飾られた三日、「二宮町」として輝かしくデビューした」と書き、また古老の話では、晩秋の青く澄んだ空のもとで、町民は各戸に旗やちやうちんなどを掲げ、山車や踊りの行列が町内を流し、「町になった」ことを大いに喜んだと伝えています。

それからの六十年の間に、重苦しい戦争や戦後の激しい社会情勢の変遷を乗り越えて、絶え間ない発展と前進を続けてきた。我が郷土にのみや、は、二十一世紀に向けて「人と自然を思いやる文化と活力に満ちた 湘南にのみや」を将来像として、町民一人ひとりが地域社会を構成する一員であることを思っていただき、行政と町民が一体となってまちづくりを推進しています。



二宮小学校に集う七基の神輿

今月のおもな内容

- 2 面…民生児童委員決まる・秋の叙勲受章者紹介
- 3 面…教育委員会表彰・読書感想文コンクール
- 4 面…サラリーマンの奥さんの年金・母親クラブが厚生大臣表彰受賞
- 5 面…お知らせコーナー ほか

秋の叙勲受章者紹介

自ら選んだ道を一筋に

勲五等瑞宝章

方壁良治さん



方壁さんは、昭和二十二年四月に復員後、昭和二十三年から関東海運局に勤務され、『海運行政』一筋に鋭意努力されました。三十二年間にわたる勤続年数の中で、その半分ぐらいを地方(名古屋から函館まで)の港にある支局長などを歴任、

勲六等宝冠章

勲六等宝冠章

民生児童委員(兼福祉連絡委員)は、地域福祉の向上と福祉行政の円滑化を図るために、行政のパイプ役として活躍されています。また、奉仕の精神をもって、地域のみなさんの福祉向上をめざし、相談、指導、調査など自主的な活動や関係機関への福祉協力を果たしていただくと、日頃から地域福祉活動の推進にご協力いただいております。今年、三年に一度の一斉改選期にあたり、次の四十二名が厚生大臣から委嘱を受け(併せて町福祉連絡委員として)12月1日からスタートしています。

地域福祉の向上を担う
民生児童委員決まる

緑が丘地区に
新委員誕生

二宮町民生児童委員(兼福祉連絡委員)名簿

No.	地区名	氏名	連絡先	No.	地区名	氏名	連絡先
1	一色北	橋川重雄	72-0533	22	南新道	小島徳蔵	71-1639
2	一色南	熊谷宮子	71-2739	23	原田	松木長一郎	71-2462
3	仮称(緑が丘)	松村久子	72-6159	24	上町1	松本長司	71-0346
4	百合が丘1-1	三田裕己	72-5211	25	上町2	中村康信	72-0516
5	百合が丘1-2	脇岡幸輝	71-7268	26	上町3	橋川良雄	71-0658
6	百合が丘2-1	渡辺穂子	72-5030	27	中町	島海たか	71-0115
7	百合が丘2-2	越地昌子	71-8546	28	下町1	原キミ子	71-0782
8	百合が丘3-1	門脇敦子	71-9321	29	下町2	井上智子	71-1860
9	百合が丘3-2	守屋保子	71-7318	30	下町3	佐藤キヨ	72-0983
10	百合が丘3-3	神山千恵子	71-9150	31	下町4	富樫節子	71-0457
11	中里南	関山藤雄	72-0901	32	梅沢東	芹澤正	71-2041
12	中里西	中村宏司	72-0748	33	梅沢中	松本正義	72-0836
13	中里東	西山京子	71-1776	34	梅沢西	平賀義宏	71-1520
14	中里北	勝山サチ子	72-4695	35	越地1	西山敦子	71-7580
15	北新道東	小林フミ子	72-0897	36	越地2	野谷和子	71-0447
16	北新道西	山口政男	72-2254	37	茶屋東	加藤知子	71-0101
17	妙見	西山徳子	72-0345	38	茶屋西	和田春江	71-2316
18	富士見が丘1	鈴木二郎	72-5100	39	釜野1	野谷ミヨ	71-0797
19	富士見が丘2	江口恵美子	72-3876	40	釜野2	二見孝男	71-2485
20	富士見が丘3	佐藤佳子	72-2859	41	通川	石塚英治	0465-43-2600
21	谷戸	相馬宣正	71-0045	42	入川	秋山光洋	73-2896



三谷久美さん

三谷さんは、昭和二十九年に、聖母愛児園(横浜市中区の養護施設)の勤務をかわきりに聖オデリアホーム(東京都中野区の乳児院)、昭和三十一年からは、神奈川県立の障害児者施設(ひばりが丘学園・長沢丘学園・愛名学園・精華園・中井やまゆり園)に勤務され、三十五年間にわたり、障害児者施設の指導員としてご尽力されました。受章のご感想は

「このたび、はからずも受章いたしました。私個人ではなく、先輩・同僚また障害者の方、大勢の仲間と一緒に褒美をいただいたと思います。施設の指導員として働いたことに誇りを持ち感謝しております。これからも自分に納得のいく生き方をしたいと思っています。」と、受章の喜びを綴っていました。

勲七等青色桐葉章

露木昭治さん



露木さんは、昭和二十五年一月に、地域の消防団に団員として入団され、その後も消防団の班長、副団長を経験され、昭和四十九年四月から第五分団の分団長を歴任。昭和五十七年四月からは、町消防団の副団長を四年、団長を六年、在職三十年七か月の永年にわたり、町民の生命や財産を火災から守る消防活動一筋に尽力され、消防庁長官より永年勤続功労章を受章されております。

「永年にわたる消防活動に従事できたのは、内助の功があったからこそ。また、日頃より、町内の消防活動に尽力されている皆さんの賜物と深く感謝しております。今回、叙勲の栄誉に浴することができ、この栄誉に恥じぬよう、消防活動で得た経験と行動をこれからも生かしたいと思っています。」叙勲を受けられた三名の方に改めてお祝い申し上げます。

町長の主な動き

(11月)

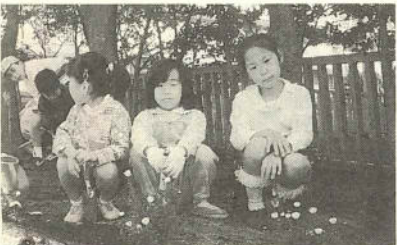
- 2日(木)：女性行政懇話会・第18回青少年創意くふう発表式(役場)
- 3日(金)：町自治功労者表彰式(社会福祉センター)
- 5日(日)：町制施行60周年まつりパレード(町内)
- 7日(火)：町下水道審議会視察研修会(埼玉県松本町方面)
- 9日(木)：平成七年第三回臨時議会・第53回国体町準備委員会(役場)
- 10日(金)：町制施行60周年NHK上方演芸会(公民館)
- 11日(土)：生涯学習地域フォーラム③(山西小学校体育館)
- 13日(日)：町土地開発公社東外研修(九州)
- 16日(水)：町制施行60周年まつりパレード
- 17日(金)：実行委員会反省会(社会福祉センター)
- 17日(金)：湘南地域首長懇談会(茅ヶ崎市役所)
- 20日(月)：町議会11月定例会事並びに表彰審査委員会(自治会館)
- 21日(火)：三宮国際ボランティア貯金普及推進協議会(郵便局)・第二回生涯学習審議会(ホテルコンチネンタル横浜)
- 22日(水)：平塚保健所運営協議会(同所)
- 24日(金)：町婦人会50周年記念式典(大磯プリンスホテル国際会議場)・町都市計画審議会(社会福祉センター)
- 27日(月)：第53回国体町準備委員会第二回総会(社会福祉センター)
- 28日(火)：駅広場周辺対策特別委員会・建設経済常任委員会(役場)
- 29日(水)：県園芸試験場跡地対策特別委員会(役場)
- 30日(木)：文教民生常任委員会(役場)

グループ紹介

その10



「あじさいグループ」かたつむり子供グループ「かたつむり」果敢中里団地の花いっぱい運動の「あじさいグループ」を子供たちのグループ「かたつむり」の会員は、合わせて二十九名です。活動日は、毎月第二土曜日の午前中、六歳から六十八歳と年齢の幅は広く、孫のような子供と共に楽しく花づくりをしています。核家族が進む中で団地内に「潤い」と温かい出合いの場を創出する活動を、この「あじさいグループ」を活動の場として、ブロックを半分埋め込んで土を入れることから始めました。



平成六年八月に、『町民総ぐるみボランティア運動』の地域自主事業に参画し、自治会役員の任務を果たした有志で誕生、学校が第二・第四土曜日が休みになり、子供たちを巻き込んでやってみたい、団地内の大人と子供を知りたい、住みよい町づくりの

(代表 青木静子さん)

教育の振興に貢献された十六名

教育委員会表彰を贈る

秋も深まる十月十五日に、役場にて「平成七年度」二宮町教育委員会表彰式」が行なわれました。

教育委員会表彰は、長年にわたって町の教育振興に貢献された方、個人や団体でスポーツ・文化において、優秀な成績を収めた方々には表彰状が贈られます。また、PTA活動に貢献された方には、感謝状が贈られます。

今年は、次の十六名の方々が受賞されました。

教育行政に貢献

- 井上茂一さん（一色在住）
- ↓前教育委員
- 野地昌和さん（山西在住）
- ↓元校長、前教育長

社会教育の

振興発展に貢献

- 岩本義久さん（茶屋在住）
- ↓前体育指導委員
- 宮戸理恵さん（山西在住）
- ↓文化財保護委員

学校教育に貢献

- 加藤博さん
- （二宮小学校教諭）
- 松本みちへさん
- （二宮小学校教諭）
- 勝亦武代さん
- （二宮西中学校PTA会長
- （一色小学校教諭）
- 上島ユキ子さん
- （山西小学校教諭）
- 秋沢明美さん
- （山西小学校教諭）
- 近藤邦男さん



読書感想文を朗読する小林未奈さん

渡辺勝さん
（二宮中学校教諭）

ロイスピアーズさん
（一色小学校四年生）

第19回「ごはんお米とわたし」作文・図画全国コンクールにおいて、全国農業協同組合中央会より作文部門の優秀賞に入賞しました。

PTA活動に貢献

- 添田 尚さん（二宮在住）
- ↓前二宮小学校PTA会長
- 野谷弘美さん（百合が丘在住）
- ↓前一色小学校PTA会長
- 井上良光さん（一色在住）
- ↓前二宮中学校PTA会長
- 高野辰雄さん（百合が丘在住）
- ↓前二宮西中学校PTA会長

読書感想文コンクール結果

今回で20回を迎えた「読書感想文コンクール」には、町内の小・中・高校および一般の方から、四十七編の力作が寄せられ（学校ごと）にあらじめ選考しているため、実際の応募点数はもっと多い。選考の結果、二十六名の方が表彰されました。

総評

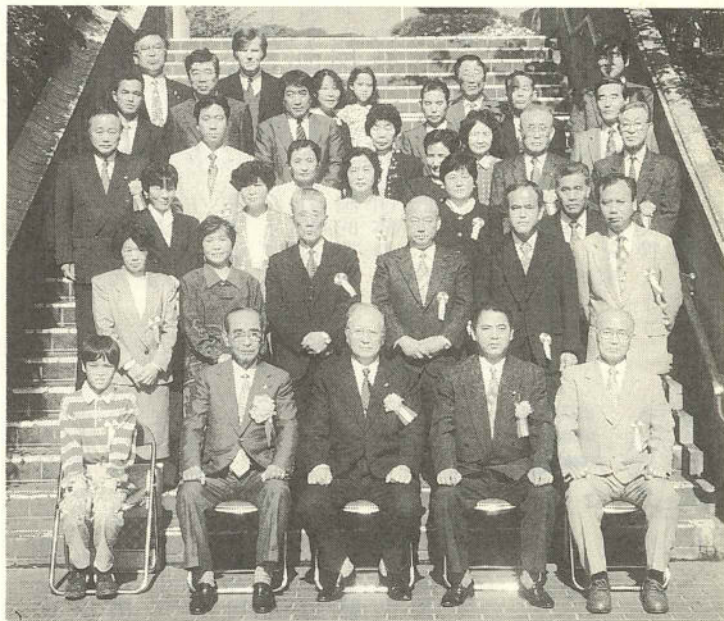
読書感想文につきましては書くこと事態に賛否両論がありますが、時には読みっぱなしにはできない本と出会うこともあるものです。

また、自分ひとりの心にしめておけず、人にその感動を伝えたい、文章として表現したいという場合もあります。今回の応募者のみなさんもまさにそのような感じの作品で各々の立場で、力いっぱい書いていることが感じられ、それと同時に、小・中・

第20回 読書感想文コンクール入賞者

	学校名	学年	氏 名
町 長 賞	山西小	五年	大塩 暁子
町 長 賞	二宮中	二年	小林 未奈
町 長 賞	二宮高	三年	金子 朋子
議 長 賞	二宮小	六年	作田 泰奈
議 長 賞	二宮中	三年	八森 佳奈子
議 長 賞	一 般		古田 昭子
教育委員長賞	二宮小	一年	山室 佑太
教育委員長賞	二宮中	一年	原 久美子
教育委員長賞	二宮高	三年	岡本 綾乃
教 育 長 賞	二宮小	六年	野谷 勤
教 育 長 賞	二宮西中	一年	脇 正樹
教 育 長 賞	二宮高	一年	南里 幸子
図 書 館 長 賞	二宮小	二年	作田 賢門
図 書 館 長 賞	二宮中	三年	鈴木 さち
図書館協議会長賞	一色小	二年	河本 憲
図書館協議会長賞	二宮中	二年	池谷 明子
佳 作	山西小	二年	清 亜由子
佳 作	山西小	六年	実平 祐子
佳 作	山西小	六年	守屋 麻衣子
佳 作	一色小	一年	平岡 拓

奨 励 賞	山西小	五年	宮沢 あゆみ
奨 励 賞	二宮西中	一年	遠藤 智恵
奨 励 賞	二宮中	一年	高谷 真悠子
奨 励 賞	二宮高	一年	加藤 なおみ
奨 励 賞	一 般		木原 弘子
奨 励 賞	一 般		有村 洋海

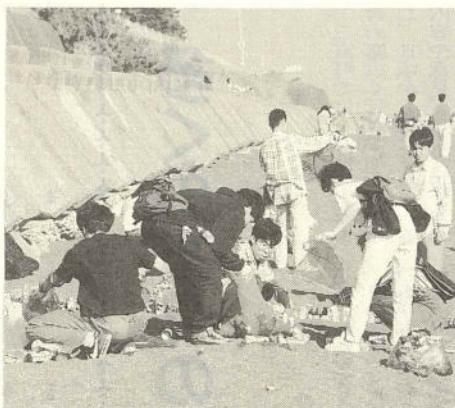


高校の諸先生方の日頃の児童生徒に対するご指導ぶりがにじみ出ているように思いました。また、一般の方からも原稿が寄せられましたが、それぞれの立場から文章を綴り、自己表現をした力作ぞろいでした。

文募集ということもあり、今後もより多くの皆様に図書に親しんでいただきたいということなどから特に多くの奨励賞を設けお渡しいたしました。

どうぞ皆様、これからも図書館に親しんでいただき、より多くの本をたくさん読んでくださるよう心よりお願いを申し上げます。

（図書館長和田貴子）



↑集めたごみを分別する学生たち



神奈川大学の湘南キャンパスに在籍する学生約 百名が、10月21日（土）の午後を利用して、袖が浦海岸一帯の空きカンやごみなどを拾って、クリーン作戦を展開しました。

このクリーン作戦は、学生たちのボランティア活動の助長と共に、捨てられている空

袖が浦海岸のクリーン作戦

神奈川大学の学生ボランティア

きカンから、経済的な消費意ざれているということや、動物を探索するという意図もあり、集められた空きカンは、プランドとに並べられ、集計されているとのこと。また、集められた空きカンの総数がどれくらいになるか、事前に学生たちにアンケートをとって、集めてきたごみを手慣れた手つきで分別している姿も見られ

サラリーマンの奥さんの年金

◆第3号被保険者◆

20歳以上60歳未満のサラリーマンの奥さんで、ご主人の健康保険の被扶養者となつてゐる方は、届出をすると第3号被保険者になります。

届出をしていない方は
すぐ届出を！

届出は

↓住民課戸籍年金係の窓口へ
必要なもの
(1)印鑑(2)年金手帳(以前に厚生年金・国民年金に加入したことがある方のみ)(3)配偶者の厚生年金手帳または厚生年

金の記号番号がわかる書類(4)健康保険証(扶養になった年月日が記載されているもの)

※(4)扶養年月日が記載されていないときは、役場に届出用紙がありますので、ご来庁ください。

届けることにより

↓保険料は、配偶者の加入する厚生年金保険や共済組合が制度全体として負担するしくみになっていきますので、保険料の支払いはありません。

届けないでよくと

↓年金がもらえない！ことも

あります。

届出が遅れると

↓サラリーマンの妻(第3号被保険者)の届出は、厚生年金・共済組合に加入している夫に扶養されていても、国民年金の窓口に出されないと該当しません。

その届出も、保険料の時刻の関係で2年以上さかのぼることはできません。届出が遅れたり、怠つたりしますと、将来年金が受けられなくなる場合があります。こんなことにならないように、届出をしましょう。

町母親クラブが 厚生大臣表彰を受賞



ボランティア功労の表彰を
町長から伝達された野谷会長

「第四回全国ボランティアフェスティバル長野」が去る11月3日に長野県長野市の県民文化会館で開催され、表彰式の他、シンポジウムや創作舞台の発表、ボランティアグループによる出店など各種のイベントで、にぎわいをみせていたそうです。

この厚生大臣表彰は、全国の社会福祉事業等のボランティア活動を多年にわたり率先して活動している個人及び団体に贈られる表彰です。

表彰を受けた個人は、七十五名、団体・グループは百四十団体、福祉協力校は、二十八校、そして全国的な規模での社会貢献活動団体の三団体を含め、計二百四十六件の表彰がありました。

今回の母親クラブの受賞は、永年にわたる奉仕活動の功績が評価され、その活動は、心泉学園の施設訪問や学園児童の布団づくり・綿入れ交換・雑巾づくりなどがあげられます。



また、これまで届出を忘れていた方は、平成7年4月から平成9年3月までの間に届出を行えば、未届出の期間を保険料を納めた期間とする特例がありますが、まだ間があると思わないで今すぐ届出をしましょう。

問合せ 住民課戸籍年金係へ
(☎71-3311内線238)

平成8年度県政モニター募集

県では、県民のみなさんから県のしごとに対する意見や提案などをお聴きするため、県政モニターを次のとおり募集します。

1. 募集人員 150名
2. 募集期間 1月4日(木)～2月2日(金)
3. 応募資格 平成8年4月1日現在で、県内に居住している満20歳以上の方(外国人を含む)
ただし、公務員、公職選挙法による公職にある者及び県政モニター経験者は、応募できません。
4. 県政モニターのしごと 県政モニター会議への出席(年4回)、県政の特定テーマに対する意見の提出(年4回)、県の広報についてのアンケートの提出(年2回)、随時意見の提出
5. 謝礼 年15,000円以内
[活動実績により異なります。]
6. 任期 平成8年4月から平成9年3月末日迄
7. 応募用紙 県庁、県の地区行政センター県民相談室、市・区役所、町村役場の窓口にて用意してあります。
8. その他 電話でのお問い合わせは、
神奈川県県民部県民課調査班
[☎045(201)1111 内線3354～3355]

母親クラブの 構成と活動

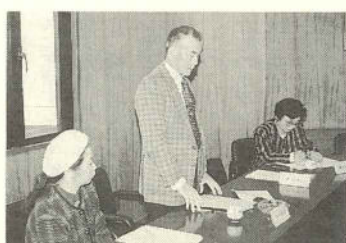
町内の母親クラブは、釜野地区・梅沢地区・富士見が丘地区・茶屋地区の4地区から構成され、二宮町母親クラブ連合会(会員数百名余り)を組織しています。

連合会の会長は、釜野地区の野谷美恵子さんで、各地区から二名ずつ地区役員が選出されています。年間を通して、社会福祉施設の訪問や奉仕活動を中心に、福祉事業や町行事への参加と会員自らの研修会を実施して、各地区の母親クラブの交流を図り、家庭婦人としての自覚と地域における青少年の健全育成を助長する目的で活動されています。



多くの方々の行政参加を

女性行政懇話会



はじめに

委員一人ひとりが個々に抱えている男女平等についての話題がもたらがり、意見を



述べていただきました。

その後、これからの家族のあり方を考えさせられるビデオ「母のたひだり」をきっかけに、働く女性像「家事を繰り返すだけの毎日」に疑問を持つ一人の主婦が、子供たちの成長を機会に仕事に出る。家庭と仕事の両立に苦しみながらも生き生きと働く母の姿を長女の目を通して描く。家庭とは、生きがいとは、何かを問う「よきな」ビデオを観て、イメージを膨らませていただきました。

女性行政懇話会委員
○会長：松本篤子さん (山西在住)
○副会長：須藤美栄子さん (二宮在住)
○委員：前野久美子さん (百合が丘在住)
○委員：廣川栄子さん (中里在住)
○委員：成川美江さん (二宮在住)
○委員：兵藤良江さん (二宮在住)
○委員：永田裕実子さん (百合が丘在住)
○委員：進藤美津江さん (中里在住)
○委員：西山章治さん (二宮在住)
○委員：小島治さん (二宮在住)

お知らせ

法定調書等の提出

「平成7年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き（既に送付済）」により、次の法定調書を作成のうえ、合計表と共に平成8年1月31日（水）までに、必ず提出してください。

問合せ 平塚税務署（☎22-1400内線315）まで

戦没者等の遺族のみなさんへ

戦後五十周年にあたり、国が改めて戦没者等の遺族の方に対して、弔慰の意を表すために特別弔慰金が支給されます。

【支給の方法】

特別弔慰金は、戦没者一人につき、額面四十万円の国債で支給され、平成8年から平成17年までの10年間にわたって毎年四万円ずつ償還されます。

【支給の条件】

特別弔慰金を受けることができるのは、満州事変（昭和六年九月十八日）以後の戦没者等の遺族の方ですが、平成7年4月1日現在において公務扶助料、遺族年金等を受ける方がいない場合に限られます。

問合せ 請求手続および内容の詳細は、福祉課社会福祉係（内線265）・社会福祉センター（内線402）まで

印鑑登録証の確認

現在、町で使用している印鑑登録証（磁気カード）はクリア色のものです。お持ちのカードが青色または緑色の穴あきカードであれば交換しますので、手持ちのカードと認印をご持参のうえ、住民課

提出する方（法人及び個人）	提出する調書
1. 給料・賞金・賞与等を支払った方	給与所得の源泉徴収票
2. 退職手当等を支払った方	退職所得の源泉徴収票
3. 報酬・料金・契約金等を支払った方	報酬・料金・契約金及び賞金の支払調書
4. 地代・家賃・権利金等を支払った方	不動産の使用料等の支払調書
5. 土地・建物・借地権等の譲受けの代金を支払った方	不動産等の譲受けの対価の支払調書
6. 土地・建物・借地権等の売買や貸付けのあっせん手数料を支払った方	不動産等の売買または貸付けのあっせん手数料の支払調書

（注）4・5・6については、法人と不動産業者である個人が提出してください。

工業統計調査への

ご協力をお願いします

調査基準日 12月31日（日）

歳末火災特別警戒

12月23日（土）～31日（日）

二宮町消防本部・消防署・消防団

飲酒運転は

しない させない ゆるさない！

戸籍手数料の改正

戸籍手数料令の一部を改正する政令により平成8年1月1日から戸籍手数料が改正されます。

戸籍謄本・抄本等の手数料は次のとおりです。
戸籍謄本・抄本 450円
除籍の謄本・抄本 750円
戸籍の記載事項証明 350円（それぞれ一通の手数料です。）

催し

初級手話講習会

聴力言語障害者問題に対する理解を深めると共に福祉に寄与することを目的に、平成6年度に引き続いて初級クラスの手話学習希望者を対象とした基礎的な知識と技術が習得できるよう手話講習会を開催します。

とき 平成8年1月10日（水）18日（木）、24日（水）、31日（水）、2月8日（木）、14日（水）、21日（水）、28日（水）、3月7日（木）、13日（水）の計10回
毎回午前10時～11時30分
ところ 社会福祉センター2A
クラブ室
定員 先着30名参加費無料
持ち物 筆記用具
講師 神奈川県聴覚障害者協会理事
申込期限 12月27日まで
問合せ 福祉課社会福祉係（内線265・267）まで

特定疾患講演会

平塚保健所では、特定疾患で悩む患者・家族の方を対象に、専門医による講演会を実施します。
とき 12月15日（金）午後2時から4時まで
ところ 平塚保健所大会議室
テーマ 「膠原病との上手なつきあい方」※入場無料・講師

募集

湘南看護フェスティバル 作文募集

湘南看護フェスティバル96湘南支部実行委員会では「看護の日」に向けて作文を募集します。
内容 自分が看護した経験および看護を受けた体験の中で感じたこと、学んだこと、看護に対する意見等を自由にお書きください。字数はB5版横書き原稿用紙3枚以内（2000字から2200字程度）です。
対象 湘南地区（平塚市、茅ヶ崎市、藤沢市、二宮町、大磯町）在住の方
申込期限 1月25日（木）まで
表彰 最優秀作品：一編（一万円相当の記念品）・優秀作品：三編（五千円相当の記念品）
その他 優秀作品については後日、本人に通知し5月18日の湘南看護フェスティバル96湘南支部で表彰します。原稿はお返してきませんので、ご了承ください。

案内

義務教育費の援助

町では、次の条件を満たすご家庭に対して、義務教育の学費を援助しています。
○平成7年4月1日以降に生活保護が停止、または廃止された家庭
○児童扶養手当を受給している家庭
○家族全員の町

民税が非課税の家庭 ○保護者が死亡、その他の理由により経済的に児童、生徒が就学困難となる特別な事情のある家庭

以上いずれかに該当する家庭で、平成8年度に援助を希望される方は、各地区の民生委員または教育委員会に、就学援助費交付申請書を提出してください。

なお、平成7年度にこの援助を受けている方も、平成8年度の受給に際し継続の再審査が必要ですので、必ず申請書を提出してください。

援助の種類 給食費、修学旅行費、校外活動費（実費）、学用品費、新入学学用品費、医療費等
提出期限 平成8年2月末日
問合せ 教育委員会教育総務課（内線334）まで

訪問入浴サービス

町では、寝たきりのお年寄りや、重度の身体障害者（1・2級）を抱える家庭に訪問し、月2回の入浴サービスを実施しております。

入浴対象者 町内に在住するお年寄りの方・重度身体障害者（1・2級）・重度精神障害者で、医師の診断により入浴が認められた者。
利用料 無料
申込み・問合せ 福祉課高齢福祉係（内線264）まで

エイズ（HIV）検査

とき 12月21日、1月4日、11日、18日のいずれも木曜日午前9時～11時
ところ 平塚保健所
内容 相談と検査
（検査は血液を5cc採取します）
料金 無料
申込み 予約制です。
問合せ 平塚保健所健康指導課（☎32-0130）まで

歯ぐきの検診

とき 1月9日（火）午後1時30分～2時30分
ところ 保健センター
内容 歯周病（歯槽のうろうろ）予防のための検診と歯みがきの練習
対象 妊婦および50歳未満の方
持ち物 普段使っている歯ブラシとコップ、妊婦の方は母子健康手帳をお忘れなく。
申込み・問合せ 保健センター（☎71-7100）まで

心の健康相談

とき 12月26日（火）、1月12日（金）、17日（水）、23日（火）のいずれも午後1時30分～3時30分
ところ 平塚保健所（訪問も可）
対象 心の悩み、ノイローゼ、アルコール等の悩みをもつ本人、または家族
相談員 精神科医師、ケースワーカー
申込み 予約制です。
問合せ 平塚保健所保健予防課（☎32-0130）まで

年末のごみ持込みについて

年末になると、特に定時収集（毎日のごみ、金属類、空き缶類、ビン・ガラス類、古紙布類、その他）のごみが多量に搬入され、処理過剰状態が予想されます。また、ごみを持ち込む場合は、12月25日～28日までの期間が、大変混み合いますのでお早めにお願います。

なお、今年から12月29日（金）～31日（日）の期間は、直接環境衛生センターへのごみを持ち込むことができませんので、くれぐれもお注意ください。
問合せ 環境衛生センター（☎72-3738）まで

今月の納期

固定資産税（第3期）
国民年金保険料

→12月25日

町の人口（11月1日現在）

総数 30,694人（+73）
男 15,080人（+38）
女 15,614人（+35）
世帯数 10,248世帯（+36）
（ ）内は前月比。人口統計より

物価の動き（11月分）

値上がりした物
①みそ（1kg） 406円 + 7.1%
②しょうゆ（1ℓ） 303円 + 1.7%
③サラダ油（1kg） 482円 + 0.8%
値下がりした物
①じゃがいも（1kg） 218円 - 6.8%
②鶏卵（M10個） 186円 - 5.6%
③牛乳（1ℓ） 211円 - 4.5%
（消費生活モニター調べ）

資源ゴミの収集量および売却代金（10月分）

※（ ）内は7年度の累計です
古紙・布類 65,110kg（456,520kg）
368,990円（2,541,560円）
ビン・ガラス類 20,510kg（119,280kg）
12,700円（89,340円）
金属・空き缶類 1,218kg（8,957kg）
48,720円（358,280円）
売却代金は町の会計に入る

カメラ レポート

11・3 町文化祭の手工芸展、みごとな押し花絵(社会福祉センターにて)



11・6 高齢者カラオケ生涯学習、参加者はいつもほがらか!



11・6 ボランティア連絡会のみなさんが応急手当講習会を受講!



50年目の修学旅行

戦争末期の昭和二十年三月、二宮町立二宮国民学校(現在の二宮小学校)を卒業された昭和二十年会のみなさんが、有志の呼びかけで今年十月に念願の修学旅行へ。
旅行先は、山梨県の昇仙峡、武田神社、石和温泉などで幼なじみの顔ぶれが集まり、五十年という歳月を忘れて、思い出話を夜が更けるまで語り合いました。



みんなの 広場

なつかしき
学び舎巣立ちて 五十年
修学旅行の 夢は叶いて

和やかに
幼なじみの 語り合い
石和の宿の 夜は長けり

消防出初式

とき 平成8年1月7日(日)
午前10時より
(小雨雪決行・大雨雪の場合は体育館にて式典のみ挙行)
ところ 山西小学校校庭



- 内容
- 消防職員、団員の行進
 - 部隊の観閲
 - 車両、機材の点検
 - 優良団員、防火ポスター優秀作品の表彰
 - 纏(まとい)振り込み
 - 一斉放水

※車でのご来場はご遠慮ください。

楽しく踊って健康づくり

私たちフォークダンスサークル「春女苑二宮」は、毎週月曜日に町立体育館でフォークダンスを楽しんでいます。フォークダンスは健康づくりに、老化防止に・・・誰でも楽しく踊れます。

フォークダンスの輪の中にあなたも加わりませんか。
▽初心者向け講習会のご案内
1月22日(月)より初めて踊る方を対象に初心者向けの講習会を開催します。よいチャンスですので、奮ってご参加ください。

とき 1月22日(月)から
毎週月曜午後1時～2時
(計10回の講習会)
ところ 町立体育館
もちもの 上履(運動靴)
問合せ ☎72-2721小川
☎72-4715北出まで

町内かわの版 ちよのなみかわの版 町内かわの版



ノスタルジック博物館

去る11月3・4・5日の三日間にわたり、二宮町商店連合協同組合の主催による商業まつりが柳川乳業倉庫を会場に開かれました。
この催しは、町制六十周年を記念して、町内から懐かしい品々や思い出深い写真などたいへん貴重な昔の生活を偲ばせるグッズが数多く展示されたノスタルジック博物館を中心に物産展、模擬店なども同時に開催されました。
古びた建物とマッチして、昔のくらしを感じとれるように思われました。また、二階には「見利節画伯」の作品が展示され、来場者も足をとめて作品を見入っていました。

わたしの花自慢



脇 シゲ子さん(山西)

高価なものはありませんが、春先になると一斉に花を咲かせて、道行く人や住んでいる人の目を惹きつけてくれる花々に、子供を育てるのと同じような気持ちで接しています。これからの季節は、霜や雪に当たらないようにビニール等をかけたり、咲き終わった花や枯れた葉を摘み取ったり、旅行もできるだけ控えるようにして手がけています。花が色々と咲き乱れて参りますと、写真を撮っているのですが、あまりきれいに咲くのでついまた撮りたくなくなってしまいます。どんなにつまらない花でも咲いてくれますと楽しく嬉しいものです。

11・10 町制六十周年を記念して上方演芸会公開録音(町公民館にて)



11・11 消防署と各分団の合同訓練(自然水利からの送水訓練)を実施



11・12 子どもたちの夢を育む子ども文化祭



11・26 葛川をきれいにノ清掃作業をする二宮ライオンズクラブのみなさん

